



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月31日

上場会社名 大陽日酸株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4091 URL <http://www.tn-sanso.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田邊信司
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 諸石 努 TEL 03-5788-8015
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月1日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	123,130	9.6	7,373	19.0	7,633	30.8	4,492	46.8
25年3月期第1四半期	112,378	△3.3	6,194	△18.9	5,833	△27.9	3,059	△8.0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 17,160百万円 (208.6%) 25年3月期第1四半期 5,560百万円 (12.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	11.58	—
25年3月期第1四半期	7.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	646,900	242,684	34.0
25年3月期	615,820	224,253	33.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 219,850百万円 25年3月期 203,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	252,000	10.4	14,600	16.2	13,800	14.6	7,900	—	20.37
通期	514,000	9.7	31,500	26.6	29,300	27.1	17,100	—	44.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 1社 （社名） Vietnam Japan Gas Joint Stock Company、除外 1社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	403,092,837株	25年3月期	403,092,837株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	15,247,264株	25年3月期	15,237,498株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	387,850,089株	25年3月期1Q	396,894,580株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)における世界経済は、米国では個人消費の拡大など引き続き緩やかな景気回復を示す一方で、欧州経済は、財政危機による低迷が継続し、加えて、中国やインドを中心とする新興国においても足元の経済成長に陰りが見られるなど、全般に力強さを欠いた状況のまま推移しております。また、わが国経済は、円安、株高を背景に景気好転への期待は高まっているものの、依然として先行きに不透明感が見られます。

このような状況の下、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高1,231億30百万円(前年同期比9.6%増加)、営業利益73億73百万円(同19.0%増加)、経常利益76億33百万円(同30.8%増加)、四半期純利益44億92百万円(同46.8%増加)となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

①産業ガス関連事業

国内事業では、主要ユーザーである鉄鋼、化学産業向けの大口需要が堅調であったことから、オンサイト供給の酸素、窒素の売上高は前年同期を上回りましたが、液供給の酸素、窒素、アルゴンは、全般的な需要減少により、出荷数量、売上高ともに前年同期を下回りました。また、機械装置については、受注案件の減少から、前年同期を大幅に下回りました。海外事業では、北米での売上高は景気回復を反映して前年同期を上回り、また、アジア地域では、新規連結効果も加わって売上高は前年同期を大きく上回りました。

以上の結果、産業ガス関連事業の売上高は、799億32百万円(前年同期比10.7%増加)となりましたが、営業利益は、国内の生産数量の減少に伴うコスト上昇もあって、52億74百万円(同2.1%増加)にとどまりました。

②エレクトロニクス関連事業

エレクトロニクス産業向けの需要は、全般的に低調に推移しましたが、一部で好転の兆しが見えつつあります。電子材料ガス及び電子関連機器・工事の売上高は前年同期を上回りましたが、半導体製造装置は、主要国内ユーザーの設備投資低迷継続により前年同期を下回りました。

以上の結果、エレクトロニクス関連事業の売上高は、238億23百万円(前年同期比10.4%増加)、営業利益は10億35百万円(前年同期は営業損失2億55百万円)となりました。

③エネルギー関連事業

LPGガスは、春の平均気温が東日本と西日本で高かったことから民生用の需要減少に加えて、円安等の影響により仕入コストが上昇いたしました。

以上の結果、エネルギー関連事業の売上高は、96億82百万円(前年同期比5.6%減少)、営業利益は4億69百万円(同26.4%減少)となりました。

④その他事業

メディカル関連事業では、ガス・機器ともに売上高は堅調に推移しました。サーモス事業は、猛暑によりスポーツボトル等の販売が好調に推移し、売上高は前年同期を大きく上回りました。

以上の結果、その他事業の売上高は、96億92百万円(前年同期比16.6%増加)、営業利益は10億52百万円(同7.8%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は6,469億円で、前連結会計年度末比で310億80百万円の増加となっております。為替の影響については、USドルの期末日レートが前連結会計年度末に比べ7円47銭の円安となるなど、約181億円多く表示されております。

〔資産の部〕

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は2,103億46百万円で、前連結会計年度末比で69億70百万円の増加となっております。現金及び預金が72億38百万円の増加となっております。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は4,365億53百万円で、前連結会計年度末比で241億9百万円の増加となっております。有形固定資産が161億35百万円の増加、無形固定資産が40億81百万円の増加、投資その他の資産が38億93百万円の増加となっております。

〔負債の部〕

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は1,781億85百万円で、前連結会計年度末比で19億43百万円の増加となっております。長期借入金からの振替等により短期借入金が28億39百万円の増加ならびに商業ペーパーの発行により40億円の増加の一方で、支払手形及び買掛金が51億30百万円の減少となっております。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は2,260億30百万円で、前連結会計年度末比で107億5百万円の増加となっております。長期借入金が58億96百万円、繰延税金負債が40億61百万円の増加となっております。

〔純資産の部〕

利益剰余金は、41億35百万円の増加となっております。その他有価証券評価差額金は、主に当社が保有する上場有価証券の含み益の増加により26億21百万円増加し、89億44百万円となっております。為替換算調整勘定はマイナス156億67百万円、少数株主持分は228億33百万円となっております。

以上の結果、純資産の部の合計は2,426億84百万円となり、前連結会計年度末比で184億31百万円の増加となっております。

なお、自己資本比率は34.0%と前連結会計年度末に比べ0.9ポイント高くなっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

関連会社であったVietnam Japan Gas Co., Ltd. を平成25年1月2日付で、有限責任会社から株式会社へ変更するとともに子会社化いたしました。これにより、社名をVietnam Japan Gas Joint Stock Companyへ改称し、資本金の額が当社の資本金の額の10%以上に相当する額となったため、当社の特定子会社に該当することとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,743	31,982
受取手形及び売掛金	123,282	121,744
商品及び製品	22,716	22,775
仕掛品	7,100	8,271
原材料及び貯蔵品	8,092	8,442
繰延税金資産	7,285	7,193
その他	11,007	11,041
貸倒引当金	△850	△1,104
流動資産合計	203,376	210,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	55,632	57,004
機械装置及び運搬具（純額）	130,030	140,202
土地	36,197	36,926
リース資産（純額）	4,590	4,654
建設仮勘定	19,631	21,484
その他（純額）	26,059	28,004
有形固定資産合計	272,142	288,277
無形固定資産		
のれん	43,561	46,544
その他	17,213	18,310
無形固定資産合計	60,774	64,855
投資その他の資産		
投資有価証券	60,110	62,097
長期貸付金	642	167
前払年金費用	9,804	9,689
繰延税金資産	2,057	2,171
その他	8,532	9,960
投資等評価引当金	△1,000	△155
貸倒引当金	△618	△511
投資その他の資産合計	79,527	83,421
固定資産合計	412,443	436,553
資産合計	615,820	646,900

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	70,785	65,655
短期借入金	75,062	77,902
コマーシャル・ペーパー	—	4,000
未払法人税等	2,716	1,785
引当金	2,998	2,850
その他	24,678	25,992
流動負債合計	176,242	178,185
固定負債		
社債	35,000	35,000
長期借入金	135,806	141,702
繰延税金負債	27,229	31,290
退職給付引当金	3,327	3,461
執行役員退職慰労引当金	550	379
役員退職慰労引当金	764	691
負ののれん	106	83
リース債務	5,061	5,168
その他	7,478	8,252
固定負債合計	215,324	226,030
負債合計	391,566	404,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	27,039	27,039
資本剰余金	44,909	44,909
利益剰余金	159,999	164,134
自己株式	△9,161	△9,168
株主資本合計	222,787	226,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,322	8,944
繰延ヘッジ損益	△120	△127
為替換算調整勘定	△25,020	△15,667
在外子会社の年金債務調整額	△197	△214
その他の包括利益累計額合計	△19,016	△7,065
少数株主持分	20,481	22,833
純資産合計	224,253	242,684
負債純資産合計	615,820	646,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	112,378	123,130
売上原価	74,810	82,206
売上総利益	37,568	40,923
販売費及び一般管理費	31,374	33,549
営業利益	6,194	7,373
営業外収益		
受取利息	46	29
受取配当金	392	478
負ののれん償却額	92	26
持分法による投資利益	137	510
その他	396	510
営業外収益合計	1,065	1,556
営業外費用		
支払利息	1,026	951
固定資産除却損	82	78
その他	317	266
営業外費用合計	1,426	1,296
経常利益	5,833	7,633
特別利益		
固定資産売却益	—	16
特別利益合計	—	16
特別損失		
投資有価証券評価損	88	—
ゴルフ会員権評価損	35	—
段階取得に係る差損	—	151
特別損失合計	124	151
税金等調整前四半期純利益	5,709	7,498
法人税、住民税及び事業税	1,307	1,520
法人税等調整額	1,070	1,081
法人税等合計	2,377	2,601
少数株主損益調整前四半期純利益	3,331	4,896
少数株主利益	272	403
四半期純利益	3,059	4,492

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,331	4,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,019	2,619
繰延ヘッジ損益	△94	△6
為替換算調整勘定	4,739	8,987
在外子会社の年金債務調整額	△11	△17
持分法適用会社に対する持分相当額	614	680
その他の包括利益合計	2,228	12,263
四半期包括利益	5,560	17,160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,501	16,443
少数株主に係る四半期包括利益	59	716

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業ガス 関連事業	エレクトロニ クス関連事業	エネルギー 関連事業	その他事業 (注) 1	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	72,214	21,588	10,260	8,314	112,378	—	112,378
セグメント間の内部売上高又は振替高	391	13	514	700	1,620	△1,620	—
計	72,605	21,602	10,775	9,015	113,998	△1,620	112,378
セグメント利益又は損失(△)(営業利益又は営業損失(△))	5,167	△255	637	975	6,525	△331	6,194

(注) 1. その他事業には、メディカル関連事業、サーモス事業、不動産事業等を含めております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△331百万円には、セグメント間取引消去46百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△377百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに配分していない基礎研究費用等です。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業ガス 関連事業	エレクトロニ クス関連事業	エネルギー 関連事業	その他事業 (注) 1	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	79,932	23,823	9,682	9,692	123,130	—	123,130
セグメント間の内部売上高又は振替高	452	20	528	829	1,831	△1,831	—
計	80,384	23,844	10,210	10,521	124,961	△1,831	123,130
セグメント利益(営業利益)	5,274	1,035	469	1,052	7,831	△458	7,373

(注) 1. その他事業には、メディカル関連事業、サーモス事業、不動産事業等を含めております。

2. セグメント利益の調整額△458百万円には、セグメント間取引消去12百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△470百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに配分していない基礎研究費用等です。